

2021年 秋（9月～11月）の天候経過

令和3年12月1日
新潟地方気象台

1. 北陸地方の今秋（9月～11月）の特徴

【かなりの多照・高温】

北陸地方の秋（9月～11月）は、低気圧、前線の通過や寒気の影響を受けやすい時期があったが、暖かな空気の流れ込みや高気圧に覆われて晴れた日が多くなったため、日照時間はかなり多く、気温は高くなった。降水量は、11月で多くなったが季節としては平年並となった。

2. 3か月平均（合計）と月別の平均気温・降水量・日照時間の平年差（比）と階級

北陸地方平均	9～11月	9月	10月	11月
平均気温平年差	+0.5℃	+0.1℃	+0.8℃	+0.6℃
階級	高い	平年並	高い	高い
降水量平年比	96%	80%	85%	121%
階級	平年並	平年並	平年並	多い
日照時間平年比	115%	106%	115%	131%
階級	かなり多い	平年並	多い	かなり多い

※北陸地方平均とは、北陸地方にある気象官署及び特別地域気象観測所（9地点）ごとの平年差（比）を平均したものです。

3. 月別の天候経過

（9月）【前半低温、後半高温 平年並】

上旬は、前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多く、多雨・寡照で気温が低くなった。中旬以降は、高気圧と低気圧が交互に通過し天気は数日の周期で変化したが、高気圧に覆われて晴れた日が多く、下旬は南から暖かな空気が流れ込んだため、気温はかなり高くなった。

（10月）【高気圧に覆われやすく、晴れた日が多くなった 高温・多照】

高気圧と低気圧が交互に通過し天気は数日の周期で変化したが、高気圧に覆われやすく、晴れた日が多くなった。前半は暖かな空気が流れ込み、上旬の気温はかなりの高温となったが、後半にこの時期としては強い寒気が入り込んだため、立山（富山県）と白山（石川県）で初冠雪を観測するなど、下旬はかなりの低温となって気温の変化が大きくなった。

（11月）【高気圧に覆われやすくかなりの多照・高温だが、降水もまとまり多雨】

降水量は、前線や低気圧の影響で上旬と下旬に多くなり、寒気の流れ込んだ下旬には金沢で初雪を観測した。日照時間は、高気圧に覆われて晴れた日が多くなった中旬を中心にかなり多く、気温は高くなった。

4. 大気の流れから見た今秋の特徴（500hPa 天気図）

等高線（実線）の間隔は60m、ハッチ域（陰影部）は平年より高度が低い部分（負偏差域）、白抜き域は平年より高度が高い部分（正偏差域）にそれぞれ対応している。

	9～11月 日本の北には東シベリアを中心とする平年より高度の高い領域が広がっている。また、東・西日本の緯度帯では、日本の西側で平年より高度が高く、東側では低い。これらのことは、北日本には寒気が流れ込みにくかったこと、東・西日本を中心に低気圧や前線の影響を受けにくかったことに対応している。
	9月 日本の南海上は正偏差が広がり、亜熱帯高気圧が強かった。また、寒帯前線ジェット気流が東シベリア付近で北に、日本の東で南に蛇行し、日本の北で地上付近の高気圧が強かった。この影響で北日本では少雨・多照となった。また、北・東日本を中心に寒気の影響を受けた時期があった。
	10月 華中付近から太平洋中部にかけての中緯度帯で正偏差、その北の高緯度帯では負偏差となり、日本付近の偏西風は平年の位置より北偏して流れ、オホーツク海から北海道付近で平年より強く、本州以南では弱かった。東シベリアから沿海州にかけてトラフとなり、北日本は西谷傾向で低気圧や前線の影響を受けやすかった。バイカル湖付近では月の後半に正偏差となって、日本付近には寒気が流れ込みやすかった。
	11月 日本海西部付近に気圧の谷があって平年より高度の低い領域が東西に伸びている。一方、東シベリアには気圧の尾根があって平年より高度の高い領域がオホーツク海から中国東北区まで覆っている。これらのことは、偏西風が平年に比べて日本付近で南に蛇行して流れるとともに、中国東北区から北日本にかけて弱いことを示している。このため、大陸の寒気が西回りで沖縄・奄美に入りやすい一方、北日本への寒気の流入は弱かった。また、偏西風から切り離されて動きの遅い低気圧が日本海北部を繰り返し通過した。

5. 参考資料

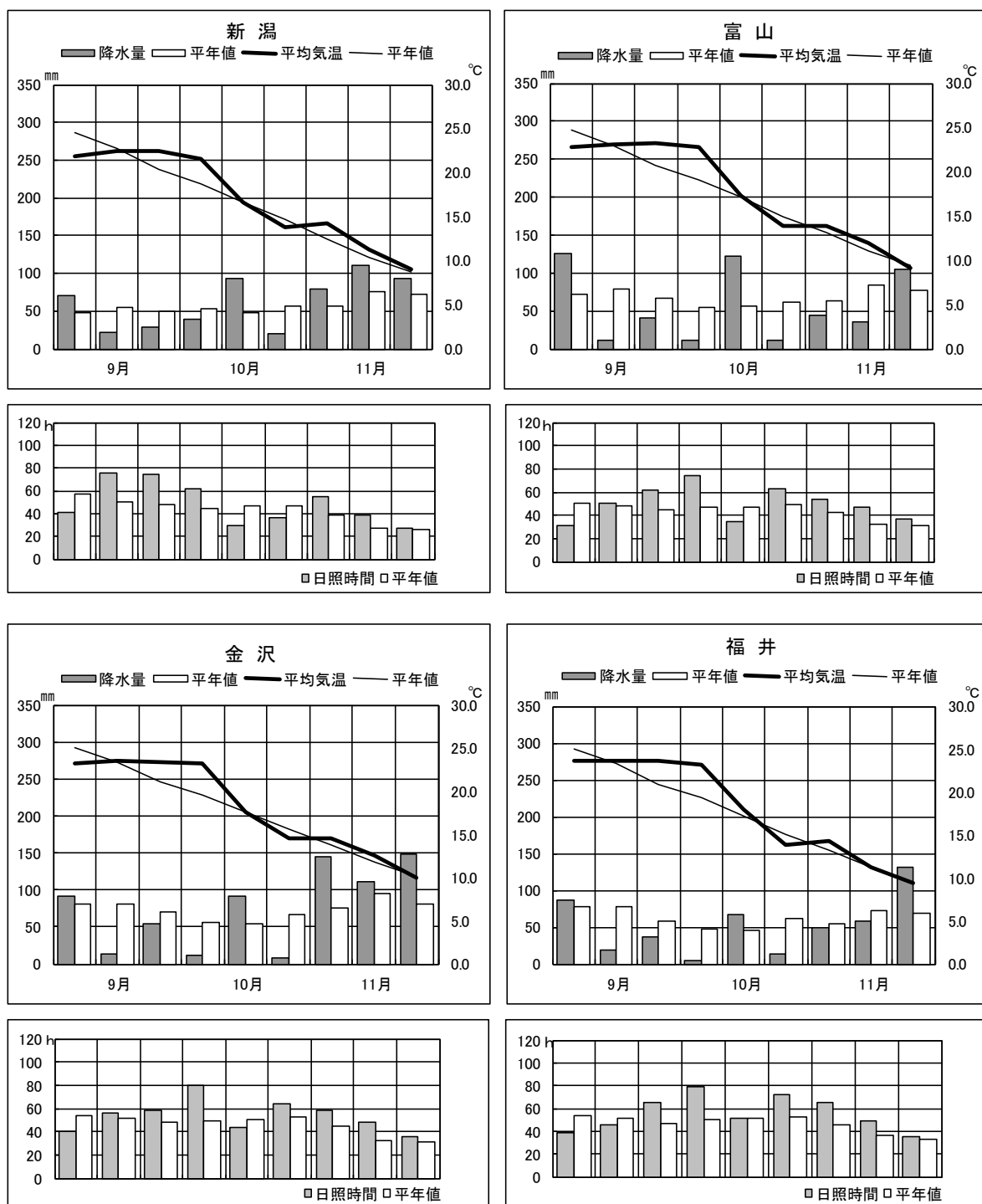


図1 新潟・富山・金沢・福井 旬平均気温・降水量・日照時間時系列

表 1 北陸地方における 9～11 月の平均気温・降水量・日照時間

平均気温	9月		10月		11月		3か月平均	
	実況値 ℃	平年差 ℃ (階級)	実況値 ℃	平年差 ℃ (階級)	実況値 ℃	平年差 ℃ (階級)	実況値 ℃	平年差 ℃ (階級)
新 潟	22.3	- 0.2 (O)	17.2	+ 0.5 (+)	11.5	+ 1.0 (+)	17.0	+ 0.4 (+)
高 田	22.4	+ 0.1 (O)	16.9	+ 0.5 (+)	11.4	+ 0.9 (+)	16.9	+ 0.5 (+)
相 川	22.4	- 0.1 (O)	17.7	+ 0.5 (+)	12.9	+ 1.1 (+*)	17.7	+ 0.5 (+)
富 山	23.0	+ 0.2 (O)	17.9	+ 0.9 (+)	11.7	+ 0.5 (+)	17.5	+ 0.5 (+)
伏 木	22.7	0.0 (O)	17.7	+ 0.7 (+)	11.5	+ 0.4 (O)	17.3	+ 0.3 (O)
金 沢	23.4	+ 0.2 (O)	18.3	+ 0.7 (+)	12.3	+ 0.4 (O)	18.0	+ 0.5 (+)
輪 島	22.0	0.0 (O)	17.1	+ 0.8 (+)	11.2	+ 0.4 (O)	16.8	+ 0.4 (+)
福 井	23.7	+ 0.6 (O)	18.2	+ 1.1 (+)	11.6	+ 0.3 (O)	17.8	+ 0.6 (+)
敦 賀	23.8	+ 0.1 (O)	19.3	+ 1.2 (+*)	12.7	0.0 (O)	18.6	+ 0.4 (O)
北陸平均		+ 0.1 (O)		+ 0.8 (+)		+ 0.6 (+)		+ 0.5 (+)

降水量	9月		10月		11月		3か月合計	
	実況値 mm	平年比 % (階級)	実況値 mm	平年比 % (階級)	実況値 mm	平年比 % (階級)	実況値 mm	平年比 % (階級)
新 潟	121.5	80 (O)	152.5	97 (O)	282.5	139 (+*)	556.5	108 (+)
高 田	200.5]	×	307.0	144 (+)	252.0	75 (-)	759.5]	×
相 川	138.0	99 (O)	142.5	107 (O)	251.0	162 (+*)	531.5	124 (+)
富 山	176.5	81 (O)	145.0	84 (-)	185.5	83 (-)	507.0	82 (-)
伏 木	226.5	110 (O)	120.0	74 (-)	247.5	112 (+)	594.0	101 (O)
金 沢	159.5	69 (O)	110.5	62 (-)	404.5	161 (+*)	674.5	102 (O)
輪 島	157.0	73 (O)	152.5	89 (O)	252.5	109 (O)	562.0	91 (O)
福 井	141.0	66 (O)	85.5	56 (-*)	238.5	122 (+)	465.0	83 (-)
敦 賀	122.0	60 (-)	80.0	52 (-*)	218.5	124 (+)	420.5	79 (-)
北陸平均		80 (O)		85 (O)		121 (+)		96 (O)

日照時間	9月		10月		11月		3か月合計	
	実況値 h	平年比 % (階級)	実況値 h	平年比 % (階級)	実況値 h	平年比 % (階級)	実況値 h	平年比 % (階級)
新 潟	190.9	122 (+*)	127.6	92 (-)	120.3	131 (+*)	438.8	114 (+*)
高 田	156.2	114 (+)	146.4	111 (O)	138.9	133 (+*)	441.5	118 (+*)
相 川	181.6	116 (+)	146.7	99 (O)	123.0	128 (+*)	451.3	113 (+*)
富 山	143.5	100 (O)	172.2	120 (+*)	138.4	132 (+*)	454.1	115 (+*)
伏 木	148.6	101 (O)	171.7	117 (+)	137.7	132 (+*)	458.0	115 (+*)
金 沢	154.3	100 (O)	186.7	123 (+*)	143.0	132 (+*)	484.0	117 (+*)
輪 島	161.8	113 (+)	142.8	103 (O)	109.2	122 (+*)	413.8	111 (+*)
福 井	149.0	99 (O)	202.8	131 (+*)	149.9	131 (+*)	501.7	119 (+*)
敦 賀	124.8	85 (-)	197.9	136 (+*)	149.2	134 (+*)	471.9	117 (+*)
北陸平均		106 (O)		115 (+)		131 (+*)		115 (+*)

注 1) 平年値は1991～2020年の資料から求めています。

注 2) 階級欄の符号は、以下の事を示します。

(-) : 低い (少ない) , (O) : 平年並 , (+) : 高い (多い)

(-*) : かなり低い (かなり少ない) , (+*) : かなり高い (かなり多い)

注 3) 値の横に「や」がある場合には使用したデータに欠測等が含まれていることを示し、×は欠測を示します。

「) 付きの値は正常の値とみなされますが、」付きの値は欠測等が多いため正常な値と同等とはみなせません。
このため、統計日数 (統計に用いた品質が十分な日数) を気象台等に確認して、品質を確かめてください。

表2 北陸地方における9～11月の累年極値・順位（3位以内）更新

◎月平均気温高い方からの順位更新

月	順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃(西暦年)	統計開始 年	平年値 ℃
10	3	敦賀	19.3=	+1.2	19.7(1998)	1897	18.1
11	3	相川	12.9=	+1.1	13.7(2004)	1911	11.8

注) =はタイ記録を示す。

◎月間日照時間多い方からの順位更新

月	順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h(西暦年)	統計開始 年	平年値 h
10	2	福井	202.8	131	215.9(1977)	1898	154.4
11	1	富山	138.4	132	137.4(1954)	1939	105.1
	2	高田	138.9	133	143.2(1941)	1922	104.1
		金沢	143.0	132	145.2(1909)	1891	108.6
	3	伏木	137.7	132	141.3(1954)	1893	104.6

◎3か月日照時間多い方からの順位更新

月	順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h(西暦年)	統計開始 年	平年値 h
9-11	1	福井	501.7	119	501.4(1914)	1898	419.9
	2	富山	454.1	115	470.7(2014)	1939	394.0
		伏木	458.0	115	477.4(2014)	1893	398.2
	3	金沢	484.0	117	494.2(2014)	1891	414.2

6. 北陸地方気象官署における寒候期現象（2021年11月30日まで）

表3 初冠雪

山岳名	観測気象官署	今年	昨年	平年	これまでの最早
立山	富山地方気象台	10.21	10.17	10.12	1981. 9. 14
白山	金沢地方気象台	10.21	10.17	10.21	1913. 9. 1

表4 初霜・初氷・初雪

※空欄は期間内の観測なし

		初霜			初氷			初雪		
		今年	昨年	平年	今年	昨年	平年	今年	昨年	平年
新潟県	新潟	11.21	12.10	11.27		12.10	12. 3		11. 9	11.26
富山県	富山	11.29	12. 5	11.25	11.29	12.17	12. 2		12.14	12. 3
石川県	金沢	11.29	1. 6	12. 4	11.29	12.21	12.13	11.27	12.14	11.24
福井県	福井	11.29	12.24	11.28	11.29	12.18	12. 3		12.14	12. 3

7. 天候情報発表状況

なし

（注）この季節のまとめは、北陸地方の気象官署および特別地域気象観測所における気象観測値等をまとめたものです。なお、資料は速報値であり後日の調査で修正されることがあります。